

# 告 辞

新入生の皆さん、本日は中学校へのご入学誠におめでとうございます。

入学式を迎えるにあたり、皆さんは中学生としての期待とたくさんの希望であふれていることでしょう。

中学校生活では、「勉強や部活動がんばりたい」、「学校行事を楽しみたい」、「いろんな友達をつくりたい」などたくさんの目標があると思います。このような新たな気持ちを持ち、何事にも興味・関心を持ち、自ら積極的に学び、たくさんの友情を育んで充実した中学校生活を送ってほしいと期待しています。

また、中学校の三年間を通して、皆さんは自分の人生について考える機会も増えることでしょう。皆さんが自分自身で決定して行動していく場面も多くなり、自ら「気づき」「考え」「行動する」ことが、これまで以上に求められます。このような一つの経験が将来の自分を築いていくこととなります。そして、これまで受け継がれてきた玉城中学校の伝統をより良いものに作りあげていってください。

しかしながら、日々の生活を過ごす中では、中学生ならではの悩みも出てきます。そんなときは一人で悩まず、友達や、先生、保護者の皆さんに相談してください。この悩みは自分自身を成長させるチャンスととらえることもできます。解決に至る過程は大人になる上でとても重要なステップです。周り方々の協力を得て少しずつしっかり前に進んでいってください。

さて、保護者の皆様におかれましても、本日はお子様のご入学を迎えられましたことに心よりお祝い申し上げます。まだまだ子どもと思っていたわが子が、制服を着けて玉城中学校の門をくぐる姿は、胸にこみあげてくるものがあったと思います。

中学生になった子どもたちは、心身ともに急激に成長する時期を迎え、人生の礎を築くこととなります。また、子どもたちにとって新しい環境に慣れるまでは、毎日が緊張の連続だと思えます。どのようなときも子どもたちの願いや思いをくみ取り、寄り添っていただけたらと思えます。教育委員会としましても学校・家庭・地域と一体となって子どもたちに伴走し、成長を見守っていきたいと考えております。

また、校長先生ならびに諸先生方につきましては、限りない可能性を秘めた子どもたち、南城市の宝である子どもたちの健やかな成長のためご尽力賜りますようお願い申し上げます。

最後に、南城市立玉城中学校のますますのご発展と、新入生の皆さんが充実した学校生活を送れるよう祈念しまして、告辞といたします。

令和7年4月9日  
南城市教育委員会  
教育長 具志堅 兼栄